

1958

これも介護の中

いふんやタイブの人かいうのは あり

ま

「マイ」はよい身分たるわいの 対してあれ

同様にしておしえてくられた 新詩集

言うんおいな

かたのものをこんど同じにしていふ じふふふふ

「男」男だつた

いろく 返しえてくわて 長あつた

など少しもない

と「ヘル」も 教養がよいよわ

私はすかうか 話の中にいじめあててく

「いに」私に言っ てしあつた

彼やわ十年系てくわていふ せいの

「あ」あうでしよ 男ですよ

不信ムードの私に

あれは男です どれかどろかしあした

「ま」まい、たあ

自分お正しい

あふたけすあつていふ

か出て来た

男世を子あかえ、存んで

の私の思いは、あつとんでしよつた

話題をかえつたりで

今日どこり、と存心が来るとか

かかう存くして

よその会社のことば、知りません

千アマネ、とさいて下さい

その通りだ

そいで話が終わりになつた

人生いろいろのメロディが頭をかすめ

この人か、ずうとあつと存ると

気本堂い、仕方ない

ここは介護の世界だ

2023  
9/8